

2024 年度老人保健施設管理医師総合診療研修会 WEB 開催について(ご案内)

【所定疾患施設療養費(Ⅱ)、かかりつけ医連携薬剤調整加算】

令和 6 年度介護報酬改定対応

近年、老人保健施設の利用者の医療ニーズは大きく変化しており、認知症や看取りへの対応、様々な合併症や急性発症への対応等、日々状態が変化する高齢者の医学管理には幅広い知識が求められ、老人保健施設の管理医師には極めて重要な責務が課せられています。そこで、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの協力のもと、本年度も一般社団法人日本老年医学会と公益社団法人全国老人保健施設協会の共催による標題研修会を開催することと致しました。

当研修会は、平成 30 年度より介護報酬上の「所定疾患施設療養費(Ⅱ)」の「感染症対策に関する研修」、令和 3 年度からは、介護報酬上の「かかりつけ医連携薬剤調整加算」の「高齢者の薬物療法に関する研修」として位置づけられております。

昨年度に引き続き、WEB での開催といたします。グループワークも WEB にて実施する予定ですが、日程等詳細が決定次第改めてご案内させていただきます。是非ご参加ください。

主催等	共催：一般社団法人日本老年医学会、公益社団法人全国老人保健施設協会 協力：国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
視聴可能期間	WEB 研修: 令和 6 年 8 月 1 日(木) ~ 9 月 30 日(月)
申込締切	令和 6 年 7 月 29 日(月)
グループワーク	令和 6 年 10 月 5 日(土) 8:40~17:05 予定 令和 6 年 10 月 6 日(日) 8:40~17:05 予定 ※ご希望の日程を選択 申し込み方法、詳細につきましては後日改めて決定次第ご連絡いたします。
受講対象	老健施設等に勤務する医師 ※下記受講方法及び別紙をご確認いただき、ご対応が可能な方を対象とさせていただきます。
受講方法	・オンラインによる Web 研修 ※環境整備(インターネット回線、PC 環境、Web カメラ、イヤフォン等)をお願いいたします。(詳細は別紙要確認) ・受講は顔認証システムを採用(1 講義につきランダムに 6 回受講者を撮影) ・習熟問題、アンケート等も実施
受講料	通常価格: 1 人 90,000 円(税込: 99,000 円) 会員価格: 1 人 70,000 円(税込: 77,000 円)
申込方法	原則として、全老健研修申込サイト(http://www.roken.or.jp/info/kenshu)より、お申込みくださいますようお願いいたします。
参加特典	この研修受講を機に日本老年医学会の正会員として入会された場合、当該年度とその次年度の日本老年医学会の年会費が各 6,000 円(半額)となります。現在の日本老年医学会正会員年会費は 12,000 円です。是非ご入会下さい。
その他	※カリキュラム等の詳細につきましては、上記申込サイトからご確認ください。 ※令和 6 年度介護報酬改定で所定疾患施設療養費が見直され、疾患(慢性心不全の増悪)が追加されましたが、過去に本研修会を修了している方は改めて受講の必要はございません。
問い合わせ	公益社団法人全国老人保健施設協会 業務部業務第二課 TEL: 03-3432-4165

2024 年度老人保健施設管理医師総合診療研修会 WEB 研修受講について

【修了証書発行の流れ】

本研修会の修了証書発行は、講義とグループワークの全課程の履修が必要ですが、グループワークの開催時期が未定なことから、以下のように2段階で修了証書を発行することといたします。

- ・令和6年8月1日(木)～9月30日(月)の期間中に今回のWEB研修を全て受講(習熟問題、アンケート含む)し、受講修了を確認後、仮の修了証書をWEBにて期限付(グループワーク修了まで)で発行いたします。
- ・2024年度のグループワーク(令和6年10月5日(土)もしくは令和6年10月6日(日))を受講後、正式な修了証書を発行いたしますので、あらかじめご了承ください。

【WEB 研修受講の流れ】

- ① 「全老健研修申込サイト」(<http://training.zenroken.net/>)より、お申込みください。
※申込完了時に表示される「申込完了」画面を印刷するなどして保管してください。
- ② お申込みから1週間程度で名鉄観光サービス株式会社から振込のご案内をメールいたします。
受講料をお振込みください。 ※ご入金後の受講料の返金はできかねますので予めご了承ください。
- ③ 入金確認でき次第(ご入金いただいてから1週間～10日程度)で、再度名鉄観光サービス株式会社から研修動画視聴ページのURLをメールいたしますので、URLにアクセスして、視聴可能期間内に受講してください(期間内であれば何回でも視聴可)。習熟問題、アンケートも全て回答していただきます。
「mice@mwt.co.jp」よりメールをお送りしますので、「ドメイン指定受信」など、一部のアドレスからのメールを拒否する設定を行っている場合は、メールを受信できるように必ず設定を変更してください。
- ④ なりすましによる不正受講を防ぐため、顔認証機能を使用いたします。WEBカメラをご準備いただき、初回ログイン時に受講者本人の顔写真を登録し、初回以降のログイン時や、受講中にランダムで撮影を行い、受講を確認させていただきますので、予めご了承ください。尚、不正があった場合、修了証書の交付は致しかねます。
- ⑤ 全ての講義を視聴、習熟問題・アンケート回答後、修了率が100%になると、仮の修了証書をWEB上で発行いたします。

問合せ先

公益社団法人 全国老人保健施設協会 業務部業務第二課
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 6階
Mail:kensyu@roken.or.jp TEL:03-3432-4165 / FAX:03-3432-4172

※受講上の注意点

- ①本研修の受講には、インターネットに接続できる環境、Webカメラが必須になります。Webカメラが標準装備されていないPCの場合は、別途Webカメラをご準備ください。動作環境につきましては下記をご参照ください。
- ②視聴端末やインターネット通信環境によっては、接続が不安定(映像や音声の乱れ、遅延等)になる場合がございます。予め通信環境をご確認くださいませようお願い申し上げます。またイヤフォンを使用して受講されることを推奨いたします。
- ③修了証書の宛名は、お申込み頂いた受講者氏名と同じになりますので、お間違えの無いようにお申込みください。
- ④修了証書は、お申込みされた受講者のみを対象として発行致します。同一施設から複数名の受講をご希望される場合は、それぞれお申込みください。

動作環境(下記ブラウザをご使用ください)

OS	ブラウザ
Windows10、11	Microsoft Edge(最新版)、FireFox(最新版)、Google Chrome(最新版)
Mac OS High Sierra 10.13 以降	Safari(最新版)
iOS 14.0 以降 iPadOS 14.0 以降	Safari(最新版)
Android 8.0 以降	Google Chrome(最新版)

※その他の動作環境は、<https://zenroken.learning-ware.jp/login/operating-environment> をご参照ください。

問合せ先

公益社団法人 全国老人保健施設協会 業務部業務第二課
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 6階
Mail:kensyu@roken.or.jp TEL:03-3432-4165 / FAX:03-3432-4172

老人保健施設管理医師総合診療研修会（講義のみ）

シラバス		講義時間	講師
1	患者（利用者）本人の視点に立ったチーム医療	約40分	介護老人保健施設紀伊の里 施設長 山野 雅弘
	老人保健施設管理医師について 施設内連携・施設外連携・老人保健施設における多職種協働 R4システム		
2	生活の場に則した医療提供 1	約60分	介護老人保健施設竜間之郷 施設長 大河内 二郎
	生活環境の変化に対応した医療提供、在宅医療（かかりつけ医との連携）		
	生活の場に則した医療提供 2	約60分	自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座(呼吸器内科) 教授 山口 泰弘
	感染症対策・薬剤耐性菌等について 新型コロナウイルス感染症対策		
3	QOL維持・向上を目指したケア	約60分	介護老人保健施設はまなす 施設長 福田 六花
	老人保健施設の役割について 老人保健施設の在宅復帰・在宅生活支援機能		
	QOL維持・向上を目指したケア1	約60分	一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 東京湾岸リハビリテーション病院 副会長/院長 近藤 国嗣
	リハビリテーション処方箋の書き方		
	QOL維持・向上を目指したケア2	約60分	介護老人保健施設清雅苑 施設長 野尻 晋一
	在宅復帰のためのリハビリテーション		
4	患者（利用者）の意思決定を支援	約60分	東京大学大学院 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座 特任教授 会田 薫子
	老人保健施設における終末期医療 終末期医療（老年医学会の立場表明など）		
5	家族などの介護者もケアの対象に	約60分	介護老人保健施設ベルアルト 相談課 課長 浦 慶子
	家族・介護者のケア 家族をはじめとした介護者の負担を理解し、早期に適切な介入		
6	高齢者の多病と多様性 1	約60分	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学 教授 梅垣 宏行
	高齢者の病態と生活機能、生活環境をすべて把握する；高齢者総合機能評価		
	高齢者の多病と多様性 2	約60分	東京大学高齢社会総合研究機構 機構長 飯島 勝矢
	高齢者の栄養とフレイル・サルコペニア		
	高齢者の多病と多様性 3	約60分	聖隷三方原病院 皮膚科 白濱 茂穂
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（皮膚疾患、褥瘡、疥癬、带状疱疹等）		
	高齢者の多病と多様性 4	約60分	キッコーマン総合病院 泌尿器科 主任部長 鈴木 基文
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（排尿、排便、尿路感染症等）		
	高齢者の多病と多様性 5	約60分	東北大学大学院医学系研究科 機能医科学講座 内部障害学分野 教授 海老原 寛
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（発熱、肺炎、口腔ケア等）		
高齢者の多病と多様性 6	約50分	愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座 教授 大八木 保政	
老人保健施設の疾病の特性と早期介入（パーキンソン病と脳梗塞等）			
高齢者の多病と多様性 7	約60分	介護老人保健施設マロニエ苑 施設長 浦野 友彦	
老人保健施設の疾病の特性と早期介入（心不全）			
7	高齢者の生活習慣病対策	約50分	大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学 教授 山本 浩一
	コストと効果のバランスを考慮したケア		
8	高齢者に対する薬物療法の基本的な考え方	約60分	東京大学大学院医学系研究科 老化制御学 講師 小島 太郎
	多剤併用の問題点など		
9	老人保健施設の認知症ケア 1	約60分	東京医科大学 高齢総合医学分野 高齢診療科 主任教授 清水 聰一郎
	認知症について（総論）		
	老人保健施設の認知症ケア 2	約60分	医療法人大誠会 内田病院 理事長 田中 志子
	認知症の非薬物療法		
	老人保健施設の認知症ケア 3	約60分	筑波大学人間総合科学学術院 スポーツウエルネス学学位プログラム 教授 水上 勝義
	認知症の薬物療法（特にBPSDへの対応、向精神薬の適切な使用方法）		